

2020年日本バイオインフォマティクス学会年会・ 第9回生命医薬情報学連合大会 (IIBMP2020)

開催趣意書

開催概要

開催日： 2020年9月1日(火)～3日(木)

開催場所： 北九州国際会議場オンライン

~~〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目9-30~~

URL： <https://www.jsbi.org/iibmp2020/>

テーマ： データ駆動型研究が切り開くヘルスケア：AI・ビッグデータ時代の生命
医薬情報学

主催： 日本バイオインフォマティクス学会 (JSBi)
日本オミックス医学会

後援： 日本メディカルAI学会
情報計算化学生物学会 (CBI学会)

協賛： 九州工業大学

~~懇親会： 2日(水)~~

開催趣旨

本大会は平成24年(2012年)から生命医薬情報学連合大会として開催されてきました。第9回目となる令和2年(2020年)の本会は、昨年引き続き日本バイオインフォマティクス学会と日本オミックス医学会(旧日本オミックス医療学会)の2学会合同大会として、福岡県北九州市北九州国際会議場オンラインにて開催いたします。

様々な生物種のゲノム情報をコンピュータで解析するための学問として始まったバイオインフォマティクスの役割は、これまでに大きな変化を遂げてきました。次世代シーケンサーやハイスループット測定技術の発展により、ゲノムだけでなく、トランスクリプトーム、プロテオーム、メタボロームなど多階層オミックスデータが得られるようになり、様々な生体分子に対して網羅的な解析が可能になってきました。同時に、コンビナトリアルケミストリーやハイコンテンツスクリーニングなどの技術の発展によって、膨大な数の化合物に関するケミカル情報や生物活性情報も蓄積されてきています。個体差、シングルセル、時空間などを考慮した解析なども可能になり、データの巨大化だけでなく、多様化・複雑化に拍車

かかっています。生命科学は仮説駆動型アプローチに加え、データ駆動型アプローチが隆盛を迎えています。その中で、バイオインフォマティクスの情報解析技術は不可欠です。さらに、バイオインフォマティクスが関わる研究領域は、生命科学だけでなく、医学、薬学、化学、農学、環境学、数理科学、情報科学など様々な領域へと及んでいます。

このようなビッグデータ時代において、バイオインフォマティクスは学術研究だけでなく、産業応用においても期待されています。特に、医療や創薬などヘルスケア分野は、バイオインフォマティクスの力が最大限に発揮できる応用分野です。実際に、がん、神経変性疾患、循環器疾患など様々な疾患に対して精密医療のプロジェクトが進められており、ゲノム・オミックス情報と臨床情報を紐づけて患者層別化バイオマーカーの探索や投薬方針の決定などにおいて、バイオインフォマティクスによる研究開発は不可欠になってきています。国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）の公募においても、バイオインフォマティクスの専門家を取り入れた体制を有することが求められています。

ここ数年の大きな社会的変化として、人工知能（AI）への期待が大きくなってきたことが挙げられます。この背後にはディープラーニングなど AI 基盤である機械学習の発展があります。バイオインフォマティクスの分野でも機械学習は必須の技術であり、生命科学における問題に応じて、隠れマルコフモデル、サポートベクターマシン、カーネル法、スパースモデリング、ニューラルネットワークなど様々な手法が適用されてきました。データから有用な情報を効率的に抽出し、学術研究や産業応用につなげて行くためにも、機械学習はますます重要になってきています。特にヘルスケア分野への応用における AI 研究の進歩は目覚ましく、医療診断、病理画像解析、バイオマーカー探索、創薬標的の同定、ドラッグリポジショニング、新薬分子設計など、AI 医療や AI 創薬の研究は世界中で活発化しています。

令和2年の本大会では、「データ駆動型研究が切り開くヘルスケア：AI・ビッグデータ時代の生命医薬情報学」というテーマを掲げて開催します。バイオインフォマティクスは学術研究だけでなく、産学連携や社会実装において非常に重要な役割を果たすものです。本大会ではその価値を再認識したいと考えています。大学、研究機関、民間企業、医療機関など、様々な立場の参加者が一緒に議論できるセッションを数多く用意し、異なる視点の融合によって、新しいアイデアを創生できる場になるように、関係者一同、尽力してまいります。バイオインフォマティクスに関心をもつ多くの方々にぜひご参加ならびにご支援をお願いできれば幸いです。

大会長 山西 芳裕

キーワード： バイオインフォマティクス、健康、医療、創薬、AI、ビッグデータ

使用言語：日本語（一部英語での発表も含む）

実行組織

実行委員長	山西芳裕	九州工業大学大学院情報工学研究院
会場	竹本和広	九州工業大学大学院情報工学研究院
スポンサー・ランチョン	山田拓司	東京工業大学生命理工学院
	荻島創一	東北大学 東北メディカル・メガバンク機構
HP・学会ポスター・ 要旨集	奥田修二郎	新潟大学大学院医歯学総合研究科
企画・ワークショップ	山西芳裕	九州工業大学大学院情報工学研究院
公開セッション	倉田博之	九州工業大学大学院情報工学研究院
	矢田哲士	九州工業大学大学院情報工学研究院
プログラム委員	竹本和広	九州工業大学大学院情報工学研究院
	沖真弥	京都大学大学院医学研究科
	丸山修	九州大学大学院芸術工学研究院
	西郷浩人	九州大学大学院システム情報科学研究院
	小寺正明	株式会社 Preferred Networks
	浜田道昭	早稲田大学理工学術院
	鈴木治夫	慶應義塾大学環境情報学部・先端生命科学研究所
	尾崎遼	筑波大学医学医療系
前年度大会長	山田拓司	東京工業大学生命理工学院
JSBi 会長	岩崎渉	東京大学大学院理学系研究科

想定参加層	大学、研究機関、企業
想定参加者分野	生命情報科学、情報科学、生命科学、医学、薬学、化学、数学
想定参加者数	400 名

参加費（早期割引額）

日本バイオインフォマティクス学会会員	一般	12,000 円 (10,000 円) (不課税)
日本オミックス医学会会員	一般	12,000 円 (10,000 円) (不課税)
日本バイオインフォマティクス学会会員	大学院生	4,000 円 (3,000 円) (不課税)
日本オミックス医学会会員	大学院生	4,000 円 (3,000 円) (不課税)
非会員	一般	18,000 円 (16,000 円) (税込)
非会員	大学院生	6,000 円 (5,000 円) (税込)
会員・非会員	学部生以下	無料 無料

スポンサー企業の募集

＜スポンサーセッション、チュートリアル、ランチョンセミナー＞（オンライン開催に伴い変更します）

セッション種別	価格 (税込)	予定時間	募集	招待券 (注1)	Zoomの host 権限	広告種別
プラチナ・スポンサーセッション 収容585名(メインホール)	25万円	45分	2社	6枚	-	プラチナ
ゴールド・スポンサーセッション 収容108名(21会議室)	15万円	45分	2社	4枚	1host	ゴールド
チュートリアル 収容108名(21会議室)	15万円	45分	2社	4枚	1host	ゴールド
ランチョンセミナー* 収容108名(21会議室) (お弁当なしのセミナー)	15万円	1時間 (12:00-13:00)	4社	4枚	1host	ゴールド

※弁当代別途 1食1000円程度 100名まで

＜展示ブース(電源使用可、>500W要相談)＞（オンライン開催に伴い変更します）

展示種別	価格 (税込)	ブース サイズ*	招待券 (注1)	Zoomの host 権限	CM (注2)	HPに動画の 掲載(注3)	広告種別
プラチナ	25万円	3枠	6枚	1host	25秒	あり	プラチナ
ゴールド	15万円	2枠	4枚	1host	15秒	あり	ゴールド
シルバー	10万円	1枠	2枚	1host	10秒	あり	シルバー
アカデミック	5万円	1枠	-	1host	-	-	-

※1枠 W1000 D900 H2100 程度(平机つき) (予定)

(注1) 招待券の規定枚数を超える場合は、参加登録が必要となります。アカデミックブースについては、参加登録が必要となります。

(注2) 会期中の休憩時間でのCM(コマーシャルメッセージ)放映(予定)

(注3) 会期前からHPに動画(YouTubeへのリンク)を埋め込みます。

広告種別の特典(セッション、展示ブース、両方とも申し込まれた場合は、高い方の広告種別を採用いたします。)

プラチナ	HPの「プラチナスポンサー」欄にロゴ(250x130ピクセル相当)の掲載*。 会場案内にロゴの表示。プログラムにモノクロ2ページの広告を掲載。 カタログ配布(プログラム集と同封)。
ゴールド	HPの「ゴールドスポンサー」欄にロゴ(200x100ピクセル相当)の掲載*。 会場案内にロゴの表示。プログラムにモノクロ1ページの広告を掲載。 カタログ配布(プログラム集と同封)。
シルバー	HPの「シルバースポンサー」欄にロゴ(150x80ピクセル相当)の掲載*。 カタログ配布(プログラム集と同封)。

※HPのロゴにリンクはありません。

<広告掲載・カタログ配布> (オンライン開催に伴う変更はありません)

▶ パンフレット広告

5万円(税込): プログラムにモノクロ1ページの広告を掲載。HPの「シルバースポンサー」欄にロゴ(150x80ピクセル相当)の掲載*。

▶ HPにWeb広告(バナー広告リンク付き)及びスポンサー欄にロゴの掲載

20万円(税込): Web広告及び「プラチナスポンサー」欄にロゴ(250x130ピクセル相当)の掲載*。

10万円(税込): Web広告及び「ゴールドスポンサー」欄にロゴ(200x100ピクセル相当)の掲載*。

5万円(税込): Web広告及び「シルバースポンサー」欄にロゴ(150x80ピクセル相当)の掲載*。

▶ カタログ配布(プログラム集と同封)

1万円/100部(税込): 100部単位でお受けします。「シルバースポンサー」欄にロゴ(150x80ピクセル相当)の掲載*。

※HPのロゴにリンクはありません。

<寄付または賛助金> (オンライン開催に伴う変更はありません)

▶ 寄付または賛助金1口5万円(不課税): 免税措置なし

連絡先

2020年日本バイオインフォマティクス学会年会・
第9回生命医薬情報学連合大会(IIBMP2020)実行委員会事務局
九州工業大学大学院情報工学研究院 山西研究室内

〒820-8502 福岡県飯塚市川津 680-4

URL: <https://www.jsbi.org/iibmp2020/>

メールアドレス: iibmp2020@googlegroups.com

参考: 会場案内図・見取図 オンライン (Zoom 会議システム利用予定)